



めざせ! One大阪
ISHIN TIMES
維新タイムズ
Vol.2
令和4年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391



**新型コロナ対策、大阪の成長戦略、身を切る改革、
大阪の明るい未来を描くため、維新は走り続けます!**

大阪維新の会府議団幹事長 / 大阪府議会議員

杉江友介の府政報告

今回の維新タイムズでは、5月定例会、7月臨時会での質疑内容及び私がこの間取り組んできた『吹田のまちづくり』の進捗状況等を中心に記載しています。8月には、維新府議団から知事への政策要望や、吹田市から大阪府への予算要望等、次年度の予算編成に向けての動きが活発化していきます。これらの動きを踏まえ、9月後半には次年度予算編成に向けて重要な議論の場である9月定例会が始まります。

新型コロナ対策に万全を期しながら、2025大阪・関西万博やIR誘致等、大阪の成長施策も着実に前に進めて参ります。皆様のご意見、ご要望等ありましたら、大阪府議会議員・杉江友介事務所までお寄せください。



府政に関する相談やお問合せは 〒564-0025 吹田市南高浜町26-3
TEL (06) 6318-0055 FAX (06) 6318-0057
Mail info@sugieyusuke.net HP sugieyusuke.net

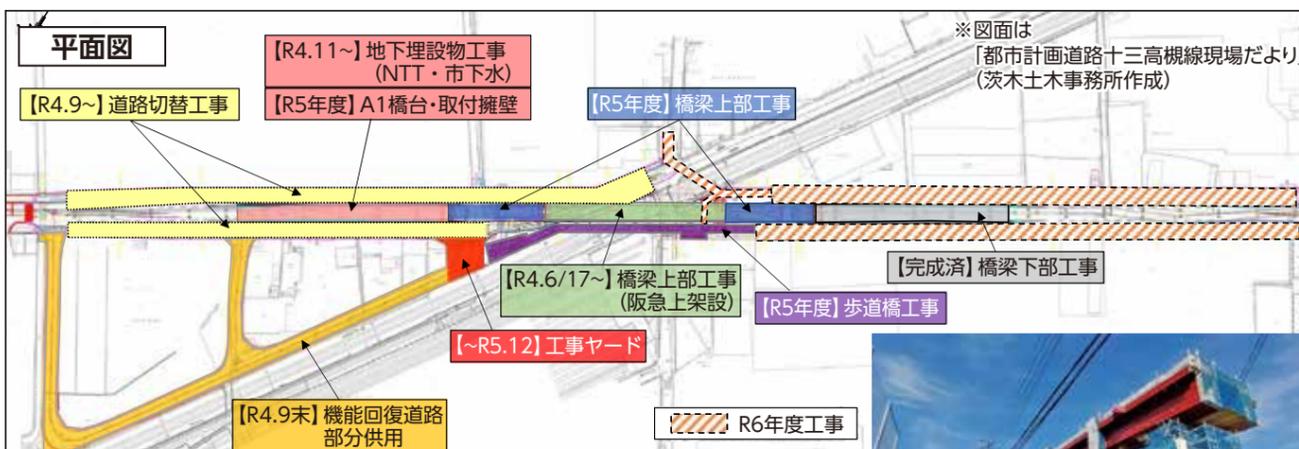


大阪府議会議員 杉江友介が推進! **吹田のまちづくり**

十三高槻線・
新京阪橋編

府道・十三高槻線 (正雀工区) の整備

新京阪橋の歩道拡幅



新京阪橋(吹田市南高浜町と東淀川区相川を結ぶ)の歩道拡幅、地元の方から多くの要望を頂き、平成23年9月の府議会都市住宅常任委員会での私の質疑等が契機となり、事業化され約10年、途中様々な困難がありました。関係者の皆様のご尽力により無事完成しました。今後、年度内に欄干の取替えや車道部分の舗装工事が実施されます。



府道十三高槻線(正雀工区)においては、6月末に阪急京都線上部の橋梁の架設工事が実施されました。(写真)今後、吹東町側の橋台工事に着手するため、仮受橋脚の撤去、地下埋設物の移設や道路の切り替え工事を行い、令和5年度末の本線供用、令和6年度の全面供用を目指します。併せて、同線(末広工区)の歩道整備は、本年度で全ての区間の整備が完了予定です。

7月臨時会 IRの賛否を問う住民投票条例制定の直接請求

IRの賛否を問う住民投票条例制定の直接請求に対して、7月29日臨時会を開催しました。19万筆の署名は大変重たいですが、維新府議団も前回の統一選で約160万票の負託を頂いており、最終的には当日の請求代表者の意見陳述、我々の質疑を踏まえ、府議会でIR誘致(区域整備計画)に賛成した重みも鑑み、今回否決の判断となりました。

- ① IR誘致手続きは妥当なの? **適正**
IR整備法に定められた手続きに従い、公聴会やパブコメを行い、議会(大阪府議会・大阪市区)の議決を経て、国に区域整備計画を申請し、現在国において計画の審査を実施中
- ② 土壌汚染・地盤改良対策において府民に税負担を求めるの? **負担なし**
土地課題(土壌汚染・地盤改良)に対する費用は、港湾事業における土地売却や賃料収入からなる港営事業会計(特別会計)で負担することとなり、一般府民に税負担を求めるものではない。
※毎年約1,000億円の納付金・入場料収入、土地の賃料約880億円/35年を想定
- ③ ギャンブル等依存症対策は大丈夫なの? **実行中**
(仮称)大阪依存症センターをIR開業前に前倒しで設置することに加え、IR事業者においては、施設内に24時間365日利用可能な相談体制の構築や、本人や家族の申告による利用制限措置等、ギャンブル等依存症対策のトップランナーを目指して万全の対策を実施していく。

IR誘致の手続き



子ども1人1万円のギフト券を支給 令和4年度 大阪府補正予算

大阪のすべての子どもを支援する事業にしたい (吉村知事)

原油や物価の高騰による 生活への支援策として補正予算を編成

第4号 補正予算案 154億2,150万円

- 子育て世帯への支援
大阪のすべての子どもたちに1万円のギフトカードを支給
対象者 (以下の基準により、約130万人を想定)
- 基準日 (令和4年6月30日) 時点で府内市町村の住民基本台帳に登録されており、令和5年4月1日時点で18歳以下の者
- 令和5年2月末までに府内市町村に出生届が提出された者



事業の詳細はこちらから→



吉村洋文知事

第2号 第3号 補正予算案 43億5,770万円

- 介護サービス事業者等への支援
- 子ども食堂における食の支援事業
- 学校における感染症対策 (手洗水栓の自動化等)
- 府立学校の学校給食費等の負担軽減 など

2025大阪・関西万博 大阪パビリオン **ネスト・フォー・リボーン** 新たな未来が生まれる巢

屋根から水が流れる幻想的空間 テーマは「REBORN」=「生まれ変わり」

「大阪パビリオン」の外観イメージ



提供：2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会

大阪パビリオンの名称は、「大阪ヘルスケアパビリオン Nest for Reborn (ネスト・フォー・リボーン)」です。府と大阪市が関西の経済団体などと構成する「2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会」が7月13日に公表しました。

同パビリオンは、水が流れる大屋根に覆われた2階建ての建物で、館内に光や風が取り込まれる幻想的なデザインです。「REBORN」をテーマに、大阪の食文化の発信や「ミライの医療」を体験できる展示などが計画されています。

未来の都市を自動走行する乗り物をイメージした車で健康状態を診断できる施設や、最先端の医療サービスなどを体験できるコーナーがあります。

補正予算案に対する維新府議団の代表質問 (令和4年6月9日) 紀田 馨 政調会長代理

原油価格・物価高騰対策

Q. 今回の補正予算を編成した趣旨について伺う。

A. コロナ禍において原油価格・物価高騰等の影響を受けている府民や事業者に早期に支援を届けられるよう、地方創生臨時交付金を活用した緊急支援策を取りまとめた。

学校給食費等の無償化

Q. 対象者数は如何。また、市町村に対しても無償化を働きかけるべきと考えるが如何。

A. 対象は40校、約8,900人。小中学校でも取組みが広がるよう周知してまいる。

府立学校における感染症対策

Q. トイレの手洗い水栓の自動化はどの程度進むのか。また、市町村に対しても働きかけるべきと考えるが如何。

A. 自動水栓化率は概ね100%となる。市町村立学校でも対策が進むよう働きかけてまいる。

要望 感染症対策の充実、児童生徒等だけでなく府民全員に安心感を与える。速やかに事業の実施に取り組み、トイレの洋式化も100%を目指して取り組むよう併せて要望する。

子どもへのギフトカード等の配付

Q. 1万円のギフトカード等を配る対象者の想定は如何。また、現金給付ではなくギフトカード配付の理由を伺う。

A. 対象者数約130万人と想定。今後生まれてくる子ども等への支援も含め調整する。また、より早期に給付を行う観点からギフトカード等の配付とした。

要望 平時から効率的に府民の皆様へ給付するためのスキームを準備しておけば、迅速に現金給付を行うことも可能ではないか。検討を行うよう要望する。

今後の地方創生臨時交付金の活用

Q. 今回配分された地方創生臨時交付金の残額の活用について伺う。

A. カーボンニュートラルなど、長期的なエネルギー問題や地球温暖化といった世界的な課題解決に向けた取組みを進めていくことが重要と認識。今後の物価情勢の変化に柔軟に対応するとともに、万博をインパクトに大阪の再生・成長に向けたポストコロナの取組みについても検討していく。



紀田 馨 政調会長代理

維新府議団が提出 (令和4年6月9日) **ギャンブル等依存症問題に関する 対策強化を求める意見書案が可決!**

意見書案の概要

「ギャンブル等依存症問題は、日本社会全体の深刻な問題であると捉え、より一層、その対策や規制を強化し、関係機関への支援を充実させるべきである」との考えから、国に対し、次の事項について強く要望するもの。

- オンライン・カジノの規制に関する法整備を早急に講じること。
- ギャンブル等依存症に関する専門人材の育成や、そのために必要なプログラム開発に関する研究等への支援の充実を図ること。
- 自治体やNPO等が「ギャンブル等依存症患者向けシェルター」の整備を行えるよう国が支援制度を整備すること。
- ギャンブル依存症の当事者及び家族が、身近で様々な場において、相談や支援を受けることができる環境を積極的に整えること。 など8項目

維新府議団が提出 (令和4年6月9日) **議員視察の予算廃止の条例改正案が可決!**

このような内容を盛り込んだ条例改正案

グリーン車・ビジネスクラス利用などの廃止! 常任委員会等の視察予算全額の計上廃止! 視察や国際交流での海外渡航時の日当廃止!

今回の改革で特筆すべきことは「視察予算の廃止」です 委員会視察の予算廃止で年間約1,200万円超の財政効果が生じます。

議員視察は、府議会の視察予算廃止により、今後、会派及び議員に交付される政務活動費を活用しての視察に重点を置くこととなります。維新府議団は、視察の内容とその成果のさらなる充実強化を図ってまいります。(視察に関する報告書等の関係書類はインターネットで公開されています。)

維新府議団は府民目線に立った議会改革を進めます!

維新が提案し 議員定数を9人削減しました (令和4年2月)

H23	H27	令R4
109人	88人	79人

維新府議団は3割(30人)の議員定数の削減を実行しました。

削減対象の9選挙区は

5人→4人	東大阪市	2人→1人	大阪市住吉区、堺市堺区、堺市北区、泉大津市・高石市・泉北郡、箕面市・豊能郡
4人→3人	吹田市、高槻市・三島郡		
3人→2人	八尾市		

削減数の「9人」について

維新府議団マニフェスト2019に従い更なる定数削減により、人口当たりの議員数比で**全国最小値の議員数**となる9人削減の条例案を提出し、議会改革を推進するもの。

都道府県議会の議員 ()内は定数

- 1位 大阪府 11.2万人に1人 (79人)
- 2位 東京都 11万人に1人 (127人)
- 3位 神奈川県 8.8万人に1人 (105人)
- 参考：大阪市議会 3.4万人に1人 (81人)

維新府議団 令和4年度の新役員決まる!!

幹事長に **杉江友介**議員を再任!

- 新代表に久谷真敬議員 (大阪市北区)
- 副代表に鈴木 憲議員 (富田林市、大阪狭山市、河南町、太子町、千早赤阪村)
- 政調会長に西田 薫議員 (守口市)
- 総務会長に橋本和昌議員 (大東市及び四條畷市)



杉江友介 幹事長



久谷真敬 代表 鈴木 憲 副代表 西田 薫 政調会長 橋本和昌 総務会長